



学校図書館巡回ニュース

かんがえ かんがえ

81号

2026年8月発行

蘭越町花一会 Tel・fax 57-6085

学校図書館巡回派遣事業担当

若林由美子（司書・司書教諭有資格）

金子千明（司書有資格）

小学校の夏休み貸出しは、先生たちの声掛けもあってほとんどの児童が家に本を持ち帰りました。本を選ぶ子どもたちの様子はとても楽しそうでしたが、家庭で読む時間は取れたでしょうか。文字から書かれている内容を理解するためには、ある程度の読書量は必要と考えます。すべての学びの基礎となる力です。本が子どもたちの身近にある環境を整え、子どもたちの背中を押してあげられるよう、図書館と学校と家庭とが繋がれるとよいなと思いながら行っています。



調べ学習を支える図書館の授業支援



図書館の活用のために

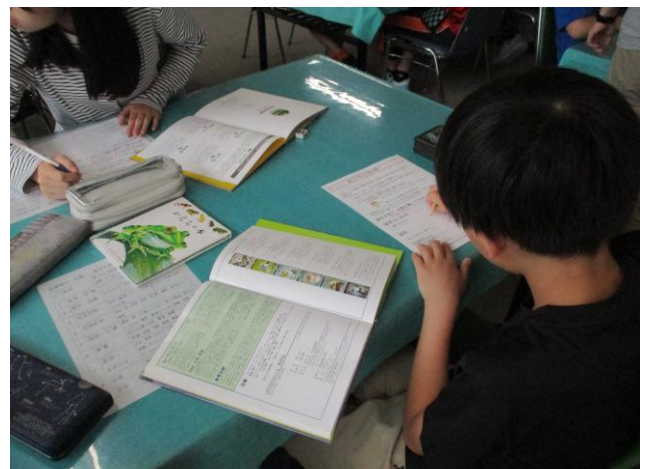
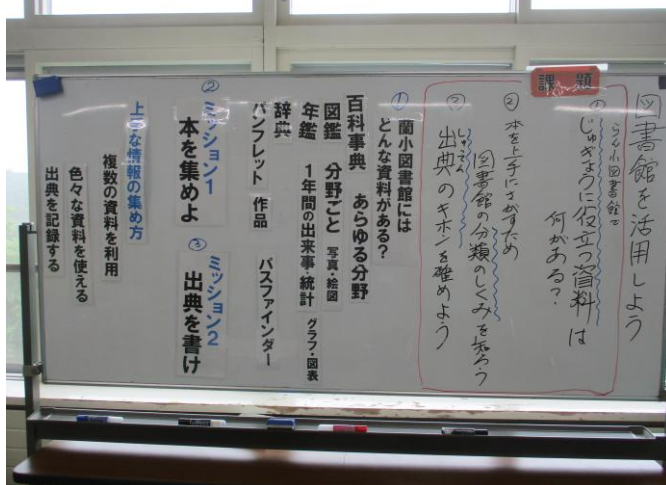
7月 蘭越小1年 国語「としょかんへいこう」



1年生国語「としょかんへいこう」の単元では、学校図書館のどこにどんな本があるかを、本の紹介をしながら伝えました。学校図書館の本は1年生向けのものばかりではありません。そんな中で1年生が自分の読む力にあった本を見つけるためのコツも伝えていきます。

最後は1年生が自分でも読み易く楽しいお話「ねずみくん」シリーズが学級の数以上あったので、それを紹介し学級に配本しました。次に会ったとき「みんなねずみくん好きになったよ」と教えてくれた女の子の言葉にうれしくなりました。

7月 蘭越小5年国語 「図書館を活用しよう」



学校図書館には授業に役立つ資料はどんなものがあるのか、上手に図書館で本を探すために分類の仕組み、出典の書き方、情報の集め方についての授業支援を行いました。担任教諭と打ち合わせしながら実際に授業をすることで、授業プログラムの改善点が見えてきて次年度以降のブラッシュアップにつながります。調べ学習は各学年毎に国語で学ぶことになっています。積極的に図書館での授業に取り組んでいけるよう支援しますので、お気軽にお声がけください。



「読む」を応援する図書館の支援

7月 蘭越小1年 国語「おおきなかぶ」の単元
中で「昔話を楽しむ」授業支援をしました

テーマ「むかしばなしでせかいりよう」



写真はありませんが、昆布小1年生にも司書による昔話のブックトークを実施しています。

昔話は口承文学で、聞いて楽しむ文学です。昔話の面白さが伝わるよう、エプロンシアターや、大型紙芝居、伝承遊びのわらべうたなどを取り入れたお話会をプログラムしました。

45分間子どもたちの瞳が輝き続けたこと、お話を楽しめる子どもたちにこちらも楽しくなりました。

小学校夏休み貸出し

7月 蘭越小学校 低学年



中学年



高学年



7月 昆布小学校 全学年



夏休み貸出し冊数

学校	児童貸出し数	職員貸出し数
蘭小	257	12
昆小	150	17

学童・放課後教室での貸出し

蘭越小学校の児童が利用する学童保育所では月に1回、ボランティアによる読み聞かせがある出張貸出し、昆布小学校の児童が利用する放課後子ども教室では月に2回、司書がブックトークや読み聞かせをして本の貸出しを行っています。

7月 学童保育所での読み聞かせ



7月 放課後子ども教室の移動図書

